

はすおかやすし 後援会 会報 県政Version Vol.8

ゆめつうしん 平成15年特別号

38 歳



ご支援ありがとうございました！

このたび、38歳、はすおかやすしは、

多くの後援会のみなさま方のお蔭をもちまして、

無事、二期目のスタートを切ることができました。

県民の声を軸足におき、これまで以上に県政の場で全力投球し、がんばってまいります。

引き続きご支援よろしくお願ひします。



感謝！

春暖の候、皆様方にはいよいよ清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

さて、この度の岡山県議会議員選挙におきましては、無投票という予想外の結果となりましたが、二期目の当選をさせていただきました。誠にありがとうございました。

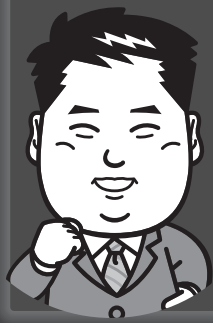
後援会と致しましても、全力を挙げて活動を展開し、万全の構えをとらせていただいております。戦いには至らず結びとなりました。また、何分初めての県議選本選挙ということで、皆様方には不行届、不手際な点多々ありましたこと、この場をお借りいたしまして、心よりお詫びを申し上げます。ごさいます。

はすおかやすし本人に致しましても、これからの四年間は、選挙執行の猶予期間を頂いたものと認識し、これまで以上に真摯に、皆様方と同じ視点で全力で県政に取り組み、皆様のお役に立たせて頂けるものと思ひます。今後とも、本人並びに後援会に対しまして倍旧の叱咤激励、温かいご指導御鞭撻を賜りますようお願いを申し上げます。

末筆ながら、皆様方の向後ますますのご健勝とご多幸をお祈りし、御支援賜りました御礼のご挨拶にかえさせて頂きます。

はすおかやすし 後援会会長

河合 達朗



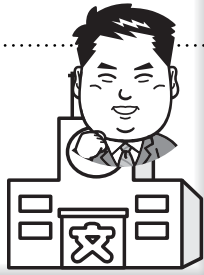
はすおかやすし

10の提言

郷土おかやまの「これから」について、一緒に考えましょう!

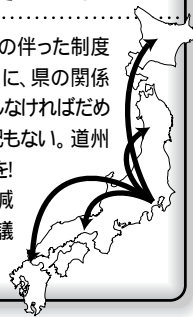
2 県立高校の再編については県民の声を主導に対応していくべきです。

県教委主導ではなく地元の皆さんがどう考えるかどうかが一番大切。フリーの説明会や意見交換会の開催を目指します。



3 さらに地方分権を進めていかないと何も変わらない!

言葉だけの地方分権ではなく、実の伴った制度改革を!例えば国の関係は全て県に、県の関係は市で実権をもってやれるようにしなければなりません。財源も全く地方へ移す気配もない。道州制論を盛り上げ、日本国からの脱出を! そうなれば国会議員の定数を半減可能。目指せ中四国州!(県議会議員も半減し州議会議員へ!)



4 議員発議の条例をつくります。

県民の皆さんの苦情や悩みに基づいて生活力がより豊かになるような条例を議員自らの作業によって創ってまいります。



5 県庁や県議会は県民のものです。

県や県議会が身近に感じられるよう、活動がよくわかるようにあらゆるメディア媒体等を利用した広報を活発化するように努力したり、夜間議会、休日議会、議会コンサート・ライブなどを提案します。また、現在は議会傍聴が10歳未満は禁止とされていますが、託児スペースを設けるなど子育て真っ最中の方でも議会を見ていただけるようにしたいと思っています。



6 だれもが実感できるIT先進県の実現をしなければなりません。

環境面も重視しペーパーレス化や郵送物を削減し紙の資料は、ホームページ等を利用し電子資料へ転換しよう!また電子投票の全県化を推進します。



7 小手先の行政改革ではなく真の大革新を!

議員定数の削減に名を借りた囑託、非常勤、臨時、パートなどの雇用増大ではだめです。議員の質の低下、責任感の欠落、議員の世代間ピラミッドの崩壊など目先の対応ではいけないと思います。



8 岡山国体の成功と県民皆スポーツ県に!

簡素で軽量の国体改革が言われていますが地元で開催されるせっかくのチャンスです。県民全体で盛り上げ、積極姿勢で成功に向けて努力するべきです。



9 「行政型オンブズマン制度」の導入に向けプロジェクトチームの設置を提案します!

県民の行政に対する意見、苦情、疑問等を第三者機関で調査して提言を頂き、即改善に向け実行力を行使できるような制度を作りたいのです。



10 子どもたちの環境整備はぜったい必要です。

子育て支援策はもちろん、特色ある公園作りや居場所の整備など、大人の責任として提供しなければならないと考えます。教育面も中高一環教育や個性ある能力を伸ばせる制度を提案していきたいと思っています。



事務所所在地

はすおかやすし後援会

〒711-0921 倉敷市児島駅前1-100 ナイカイ第一ビル5F

TEL.(086)474-6060

FAX.(086)474-8060

E-mail y-hasuoka@nifty.com

